

令和 5 年度			令和 6 年度			令和 7 年度		
取組分野	取組目標	自己評価	取組分野	取組目標	自己評価	取組分野	取組目標	自己評価
重点取組項目	「総合的な探究の時間」の取組の推進	「基本的な生活習慣の確立」、「基礎学力の向上」、「社会的・職業的自立に向けて必要となる力の育成」を目指し、SDGsや地域課題への取組を通じた探究活動を行う。また、キャリア学習や横浜未来博などを通して自己の進路を見据えた探究活動を行う。	重点取組項目	「総合的な探究の時間」の取組の推進	「基本的な生活習慣の確立」、「基礎学力の向上」、「社会的・職業的自立に向けて必要となる力の育成」を目指し、SDGsや地域課題への取組を通じた探究活動を実施する。また、キャリア学習や横浜未来博などを通して自己の進路を見据えた探究活動を充実する。	重点取組項目	「総合的な探究の時間」の取組の推進	産業社会と人間と有機的に連携し、「基礎学力の向上」、「社会的・職業的自立に向けて必要となる力の育成」を目指し、SDGsや地域課題への取組を通じた探究活動を行う。また、キャリア学習や横浜未来博などを通して自己の進路を見据えた探究活動を行う。
	魅力ある高校教育の推進	社会で自立する力の育成を目指し、生命の尊重、思いやり、気配り、規則正しい生活、健康、安全、礼儀作法、倫理観、公共心等、社会生活を支える基本となる態度や行動の基盤、および、社会生活において誰も期待され、要求される行動の仕方を身に着ける。また、外部機関と連携し、農業体験やインターンシップ等、さまざまな経験の機会を創出する。		魅力ある高校教育の推進	社会で自立する力の育成を目指し、生命の尊重、思いやり、気配り、規則正しい生活、健康、安全、礼儀作法、倫理観、公共心等を意識し、社会生活を支える基本となる態度や行動の基盤、および、社会生活において誰も期待され、要求される行動の仕方を身に着ける。また、横浜未来祭時との交流を発展、充実させるなど外部機関と連携し、農業体験やインターンシップ等、さまざまな経験の機会を創出する。		魅力ある高校教育の推進	引き続き社会で自立する力の育成を目指す。生命の尊重、思いやり、気配り、規則正しい生活、健康、安全、礼儀作法、倫理観、公共心等、社会生活を支える基本となる態度や行動の基盤、および、社会生活において誰も期待され、要求される行動の仕方を身に着ける。横浜未来博や、地域探究を通して、さらに自身を備前した将来を見つめるよう、さまざまな経験の機会を創出する。
	多様化する生徒への支援	SCやSSWの活用、ようこそカフェの活用などを通して、相談体制を充実させることと併せて、自己実現を支援し、必要となる力を身につけることを目指し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。		多様化する生徒への支援	SCやSSWの活用、ようこそカフェの活用などを通して、相談体制を充実させることと併せて、自己実現を支援し、必要となる力を身につけることを目指し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。通級指導や外部機関と連携し、必要となる力を身につけることを目指し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。		多様化する生徒への支援	生徒一人ひとりの生活スタイルに応じた学習や生活を支えるために、SSW、SC、ようこそカフェなどの相談体制を充実し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。
	人材育成の取組目標	授業力の向上を図るため、職員研修の機会を増やすとともに、教員同士が切磋琢磨する風土を構築する。また、さまざまな生徒のニーズに応えられるよう、指導の向上に継続して取り組む。また、生徒・保護者からの相談にも的確に対応できるよう、教職員のカウンセリングマインドを向上させる。		人材育成の取組目標	授業力の向上を図るため、職員研修の機会を増やすとともに、教員同士が切磋琢磨する風土を構築する。また、さまざまな生徒のニーズに応えられるよう、指導の向上に継続して取り組む。さらに、生徒・保護者からの相談にも的確に対応できるよう、教職員のカウンセリングマインドを向上させる。		人材育成の取組目標	授業力の向上を図るため、職員研修を充実させるとともに、教員同士が切磋琢磨する風土を構築する。また、さまざまな生徒のニーズに応えられるよう、指導の向上に継続して取り組む。さらに、生徒・保護者からの相談にも的確に対応できるよう、教職員のカウンセリングマインドを高めていく。
中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	キャリア教育の充実を軸に、学校教育目標の具現化を図る。	中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	キャリア教育の充実を軸に、授業や行事等において学校教育目標の具現化を図るとともに、教職員間の共通理解を図る。	中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	キャリア教育の充実を軸に、授業や行事等において学校教育目標の具現化を図るとともに、教職員間の共通理解を進める。
	組織運営(働き方改革)教職員研修	環境の変化に対応し、円滑な学校運営を行うために適宜組織の最適化を行うとともに、業務の均分化、効率化を図る。また職員研修の機会を増やし、一層のスキルアップを図る。		組織運営(働き方改革)教職員研修	環境の変化に対応し、円滑な学校運営を行うために適宜組織の最適化を行うとともに、業務の均分化、効率化を図る。また職員研修の機会を増やし、一層のスキルアップを図る。		組織運営(働き方改革)教職員研修	環境の変化に対応し、円滑な学校運営を行うために適宜組織の最適化を行うとともに、業務の均分化、効率化を図る。また職員研修の機会を増やし、一層のスキルアップを図る。
	教育課程	生徒の履修希望に合わせた講座設置や展開方法については、多くの課題を抱えているが、社会的要請を視野に入れつつ、引き続き改善に取り組む。		教育課程	生徒の履修希望に合わせた講座設置や展開方法については、社会的要請を視野に入れつつ、引き続き改善に取り組む。また、履修計画の指導等についてもキャリア教育とより一層連携させるなど、生徒のニーズに沿った指導を推進する。		教育課程	生徒の履修希望に合わせた講座設置や展開方法については、社会的要請を視野に入れつつ、改善に努める。履修計画の指導等についてもキャリア教育とより一層連携させるなど、生徒のニーズに沿った指導を推進する。また、日本語支援が必要な生徒への科目選択のあり方についても協議を深め、協議に努める。
	教科指導	基礎学力の定着を目指した指導法の研究、興味・関心を持てる授業展開について、各教科・科目の特色を生かして、指導法を工夫する。また、アクティブラーニング等の新たな手法の習得と実践に努める。		教科指導	基礎学力の定着を目指した指導法の研究、興味・関心を持てる授業展開について、各教科・科目の特色を生かして、指導法を工夫する。また、アクティブラーニング等の新たな手法の習得と実践に努める。また、授業研究委員会を中心に授業力の向上をより一層図る。		教科指導	基礎学力の定着を目指した指導法の研究、興味・関心を持てる授業展開について、各教科・科目における目標を明確にした実践を進め、その中で「基礎学力の定着」を目指した指導法の研究や興味・関心を持てる授業展開について、各教科・科目の特色を生かして、指導法を工夫する。また、アクティブラーニング等の新たな手法の習得と実践に努める。また、授業研究委員会を中心に授業力の向上をより一層図る。
中期学校経営方針における13の取組分野	特別活動部活動	学校行事や部活動について、キャリア教育や地域との連携を念頭に置きながら、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。	中期学校経営方針における13の取組分野	特別活動部活動	学校行事や部活動についてキャリア教育や地域との連携を念頭に置きながら、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。	中期学校経営方針における13の取組分野	特別活動部活動	学校行事や部活動についてキャリア教育や地域との連携を念頭に置き、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。
	生徒指導教育相談(特別支援)	教職員の指導力を一層高め、SCやSSWと教職員との連携を密にするとともに、生徒一人ひとりの生活スタイルに応じた学習や生活を支えるために、SSW、SC、ようこそカフェなどの相談体制を充実し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。		生徒指導教育相談(特別支援)	引き続き、教職員の指導力を一層高め、SCやSSWと教職員との連携を密にするとともに、生徒一人ひとりの生活スタイルに応じた学習や生活を支えるために、SSW、SC、ようこそカフェなどの相談体制を充実し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。		生徒指導教育相談(特別支援)	引き続き、教職員の指導力を一層高め、SCやSSW、関係機関と教職員との連携を密にするとともに、生徒一人ひとりの生活スタイルに応じた学習や生活を支えるために、SSW、SC、ようこそカフェなどの相談体制を充実し、「読め・書け・計算しなすの学び直し、外国につながる生徒に対する日本語学習、社会で役に立つ知識や資格取得が可能な知識の学習、上位学校への受検や、就職試験に耐える力の育成、通級による指導など、さまざまな学びを推進する。
	キャリア教育進路指導	「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」の一層の充実を図るとともに、外部の力を活用した社会貢献活動や就労体験を積極的に展開する。また、様々な機会を生かして、生徒の進路希望を支援する。また、キャリア教育や地域との連携を念頭に置きながら、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。		キャリア教育進路指導	「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」の一層の充実を図るとともに、外部の力を活用した社会貢献活動や就労体験を積極的に展開する。また、様々な機会を生かして、生徒の進路希望を支援する。また、キャリア教育や地域との連携を念頭に置きながら、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。		キャリア教育進路指導	「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」の一層の充実を図るとともに、外部の力を活用した社会貢献活動や就労体験を積極的に展開する。また、様々な機会を生かして、生徒の進路希望を支援する。また、キャリア教育や地域との連携を念頭に置きながら、生徒の意見も取り入れるが常に改善を図る。
	保健指導環境美化	心身ともにバランスのとれた成長を促すため、保健指導の内容を適宜見直す。また、三学期の保健指導の充実を図る。また、学校全体で環境美化に取り組む。また、社会貢献活動の一環として、地域の清掃活動等に本校生徒が参加する機会を設ける。		保健指導環境美化	心身ともにバランスのとれた成長を促すため、保健指導の内容を適宜見直す。また、三学期の保健指導の充実を図る。また、学校全体で環境美化に取り組む。また、社会貢献活動の一環として、地域の清掃活動等に本校の生徒が参加する機会を設ける。		保健指導環境美化	心身ともにバランスのとれた成長を促すため、保健指導の内容を適宜見直し、校内の清掃活動や校外の社会貢献活動の一環として、地域の清掃活動等に本校の生徒が参加する機会を設ける。
中期学校経営方針における13の取組分野	学校経理施設・設備情報の管理	公金・準公金の執行に関して、「公金準公金取扱マニュアル」に基づき引き続き適正に管理する。また、適正に管理するための体制を整える。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。	中期学校経営方針における13の取組分野	学校経理施設・設備情報の管理	公金・準公金の執行に関して、「公金準公金取扱マニュアル」に基づき引き続き適正に管理する。また、適正に管理するための体制を整える。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。	中期学校経営方針における13の取組分野	学校経理施設・設備情報の管理	公金・準公金の執行に関して、「公金準公金取扱マニュアル」に基づき引き続き適正に管理する。また、適正に管理するための体制を整える。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。また、学校全体の経理状況を把握する。
	保護者・地域等との連携協力	PTAの委員組織を4委員会から3委員会に縮小し、活動内容を明確にする。また、保護者の負担軽減を図る。また、保護者の負担軽減を図る。また、保護者の負担軽減を図る。		保護者・地域等との連携協力	PTAの委員組織を4委員会から3委員会に縮小し、活動内容を明確にする。また、保護者の負担軽減を図る。また、保護者の負担軽減を図る。また、保護者の負担軽減を図る。		保護者・地域等との連携協力	PTA委員の減少に伴い、今後の委員会組織や活動内容を精査していくとともに、引き続き保護者等との連携強化に努める。また、PTA委員の減少に伴い、今後の委員会組織や活動内容を精査していくとともに、引き続き保護者等との連携強化に努める。また、PTA委員の減少に伴い、今後の委員会組織や活動内容を精査していくとともに、引き続き保護者等との連携強化に努める。
	危機管理	職員相互の報告・連絡・相談の重要性について、職員研修等を通して徹底を図る。また、事例研究等を行うことにより組織全体の危機管理意識を高め、個人と組織の両面から二重三重の防止策を構築する。		危機管理	職員相互の報告・連絡・相談の重要性について、職員研修等を通して徹底を図る。また、事例研究等を行うことにより組織全体の危機管理意識を高め、個人と組織の両面から二重三重の防止策を構築する。また、事例研究等を行うことにより組織全体の危機管理意識を高め、個人と組織の両面から二重三重の防止策を構築する。		危機管理	職員相互の報告・連絡・相談の重要性について、職員研修等を通して徹底を図る。また、事例研究等を行うことにより組織全体の危機管理意識を高め、個人と組織の両面から二重三重の防止策を構築する。また、事例研究等を行うことにより組織全体の危機管理意識を高め、個人と組織の両面から二重三重の防止策を構築する。
	学校に関する情報公開	アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。		学校に関する情報公開	アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。		学校に関する情報公開	アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。アンケート結果によると、概ね満足している。
中期目標振り返り	いじめへの対応	「学校はいじめや差別を許さない環境作り」に努めている。また、いじめ防止対策委員会を毎月開き、未然防止と早期発見・解決に努める。	中期目標振り返り	いじめへの対応	「学校はいじめや差別を許さない環境作り」に努めている。また、いじめ防止対策委員会を毎月開き、未然防止と早期発見・解決に努める。	中期目標振り返り	いじめへの対応	引き続き、いじめや差別を許さない環境作り」に努めている。また、いじめ防止対策委員会を毎月開き、未然防止と早期発見・解決に努める。
	学校関係者評価書提言	今年度は中期学校経営計画施行の1年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。		学校関係者評価書提言	今年度は中期学校経営計画施行の2年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。		学校関係者評価書提言	今年度は中期学校経営計画施行の3年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。
	学校関係者評価書提言に対する考え	これまで本校では横断的大感謝祭や総合的な探究の時間における地域フォーラムなど、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。		学校関係者評価書提言に対する考え	これまで本校では横断的大感謝祭や総合的な探究の時間における地域フォーラムなど、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。		学校関係者評価書提言に対する考え	これまで本校では横断的大感謝祭や総合的な探究の時間における地域フォーラムなど、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。また、地域との連携を重視した教育活動を展開してきた。
	中期目標振り返り	今年度は中期学校経営計画施行の1年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。		中期目標振り返り	今年度は中期学校経営計画施行の2年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。		中期目標振り返り	今年度は中期学校経営計画施行の3年目であり、立てた目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。また、目標どおりに業務に当たっている。